



命と暮らしを 水防で守る！

2011年5月30日 宮城県石巻市渡波

洪水から守ろう
みんなの地域



水防月間

平成30年 **5月1日**火～**5月31日**木
北海道は **平成30年6月1日**金～**6月30日**土

主催：国土交通省、内閣府、都道府県、水防管理団体（市町村等）
後援：警察庁、防衛省、経済省消防庁、全国知事会、全国市長会、全国町村会、NHK、一般社団法人 日本新聞協会、
一般社団法人 日本民間放送連盟、日本赤十字社
協賛：全国水防管理団体連合会、公益社団法人 日本河川協会、全国治水期成同盟会連合会、一般社団法人 建築広報協会、
一般社団法人 全国海岸協会、公益社団法人 全国防災協会、一般社団法人 河川情報センター、全国建設弘済協議会

身近な川の情報はこちらへ

 **パソコン** <http://www.river.go.jp/>
スマートフォン <http://www.river.go.jp/s/>
携帯電話 <http://i.river.go.jp/>
スマートフォン版QRコード

水防団員 募集中！

水防活動は、災害時に地域の方々の「命と財産を守る」という大切な仕事です。私でも役に立つ水防団員になっていきたいと思えます。

水防（消防）団への入団は居住する市町村等へお問い合わせ下さい。



水防活動は恐ろしい水害から 安全な暮らしを守ります。

私たちの住んでいる日本は、雨量が多く、勾配の河川が多い等の条件により、洪水が発生しやすい危険性をもっています。各地域では、昔から生命や財産を水害から守るため治水対策が行われていますが、多くの費用と長い期間が必要とされるので、まだまだ水害を根絶するにはいたっておりません。そこで、機敏な対応で水害を未然に防ぎ、また被害を少なくする「水防活動」が自分たちの地域を守るうえで重要な役割を担っているのです。

水防活動とは？

突然洪水などが起きたとき、人命や財産を守るため、その地域に住んでいる人々が様々な技術で被害を最小限に食い止めようと活動することを「水防活動」といいます。水防活動は、みずからの地域をみずからの手で守るという基本的な考え方をもとに昔から実施されています。

こうして守る みんなの地域 水防活動

準備・出動



■水防倉庫、通信の点検

出動時に備え、水防倉庫内の資器材(土のう、縄、スコップなど)を点検し、連絡体制の確認を行い、水害に備えます。



■堤防巡視

危険箇所の早期発見とともに水防本部への現状報告をします。

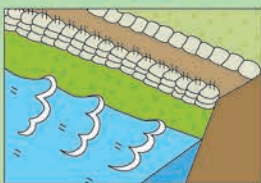


日頃の訓練

日頃から万一の水害に備え、スムーズに水防活動を行えるように、水防訓練を行っています。また、水防の技術的なリーダーの育成や水防技術の向上、若い世代への伝承のために水防技術講習会が開催されています。

水防工法

状況に応じて最適な水防工法を実施します。堤防の決壊を未然に防いだり、水害を最小限に食い止めるのが目的です。



■積み土のう工法

堤防の上に土のうを積み上げて、水が堤防を越えるのを防ぐ工法で、水防工法の基本ともいえる工法です。ひとつの土のうには、20~30kgの土や砂が詰められ、様々な工法にも使用されています。



■シート張り工法

水の流れて堤防が削り取られたり、水が漏れたりしないように、防水シート(マット・畳等)を張って堤防を守ります。



■木流し工法

水の流れが急なとき、枝葉のよく繁った木を川に流し、水の勢いを緩やかにして堤防が削られるのを防ぎます。



■月の輪工法

堤防の裏側に水が漏れだしたとき、半円形に土のうを積んで、川の水位と漏れた場所との水位の差を縮めて圧力を弱め、水漏れが広がるのを防ぎます。

非常時・緊急時

水害発生の危険がある場合や水害が発生した非常時には、住民の皆さんに水防活動への協力などをお願いすることがあります。



■水防活動への協力要請

協力要請があったときは、進んで水防活動に協力しましょう。



■立入の制限

水防上必要のある場合、警戒区域を設定します。水防活動を速やかに行うため、堤防に車を止めたりしないよう協力してください。



■公用負担

水防活動の現場で、一時的な土地の利用や、竹や木を使わせていただく場合があります。



■立ち退きの指示

立ち退き指示があったときは、あわてず騒がず指示に従ってください。

平成29年度の主な水防活動

平成29年度は7月の九州北部豪雨や相次ぐ台風の上陸や接近に伴う豪雨等により、各地で堤防の決壊や内水氾濫などの水害が発生した。そのような状況の中、水防団は堤防からの越水対策として「積み土のう工」などを実施し、人命の安全確保や被害の軽減に大きく貢献した。

【平成29年の主な水防活動】

活動団体	対象災害	活動期間	出動延人数	主な活動内容
名張市消防団 (三重県)	台風第21号	10/22~10/23	792名	・積み土のう工 ・警戒巡視 ・避難誘導
福知山市消防団 (京都府)	台風第21号	10/22~10/23	1,040名	・積み土のう工 ・警戒巡視 ・避難誘導 ・救助活動
綾部市消防団 (京都府)	台風第21号	10/22~10/23	567名	・積み土のう工 ・警戒巡視 ・避難誘導
朝倉市消防団 (福岡県)	平成29年7月九州北部豪雨	7/5~7/6	792名	・積み土のう工 ・警戒巡視 ・避難誘導
日田市消防団 (大分県)	平成29年7月九州北部豪雨	7/5~7/10	720名	・警戒巡視 ・避難誘導 ・救助活動
津久見市消防団 (大分県)	台風第18号	9/17~9/30	1,075名	・積み土のう工 ・警戒巡視 ・避難誘導 ・救助活動



静岡県焼津市消防団 積み土のう工を実施
(6月21日梅雨前線豪雨:小石川左岸)



石川県小松市消防団 積み土のう工を実施
(8月8日台風第5号:梯川右岸)



京都府久御山町消防団 釜段工を実施
(10月23日台風第21号:木津川右岸)

平成29年度水防功労者国土交通大臣表彰

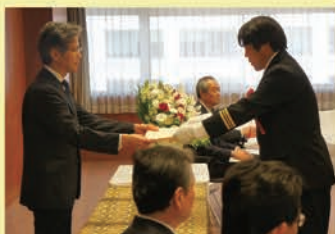
平成30年2月8日(木)、合同庁舎第3号館4階特別会議室にて、水防功労者国土交通大臣表彰式が行われ、下記の個人13名、6団体が表彰されました。



表彰式記念撮影

受賞者

- 多年にわたり水防活動に従事した者(12名)
 - ・櫻井 廣行 木曾川右岸地帯水防事務組合厚見水防団長 他
- 水防技術の向上と伝承に功労のあった者(1名)
 - ・土田 和男 (北陸地方防災エキスパート)
- 洪水に際し被害の軽減に功労のあった団体(6団体)
 - ① 平成29年7月九州北部豪雨
 - ・朝倉市消防団(福岡県) ・日田市消防団(大分県)
 - ② 平成29年台風第18号
 - ・津久見市消防団(大分県)
 - ③ 平成29年台風第21号
 - ・名張市消防団(三重県) ・福知山市消防団(京都府)
 - ・綾部市消防団(京都府)



表彰状授与



表彰式後、受賞者と事務次官



表彰式後、受賞者と局長

いざ!

というときのために、
水害への備えをしましょう。

● 日頃からの備えが、いざというときに必ず役に立ちます。

家庭では

【事前の備え】

避難場所、避難経路は事前に確認

- 安全な避難を行うためには、避難場所、避難経路を事前に確認しておくことが重要です。
- 予想される浸水が浅い地域に住んでいる場合や既に浸水が始まっている場合には、自宅や隣接建物の2階以上への避難が有効な場合もあります。
- 洪水ハザードマップなどを活用して、適切な避難方法を確認しておきましょう。
- 家族が離れているときの安全確認の方法を決めておきましょう。
- ハザードマップは、以下のURLからご覧いただけます。



非常時の持ち出し品は事前に準備

- 貴重品、衣類、非常用食品などを準備しておきましょう。
- 懐中電灯やラジオの準備も大切です。
- 避難時の荷物は必要最低限にしましょう。



浸水ナビで自宅の浸水リスクの確認をしましょう!

自宅などの調べたい地点をWEBサイト上で指定することにより、

- どの河川が氾濫した場合に浸水するか
- 河川の決壊後、どれくらいの時間で氾濫水が到達するか
- どれくらいの時間、浸水した状態が継続するか

などの浸水リスクを簡単に把握できます。

浸水ナビ <http://sui boumap.gsi.go.jp/>

【台風などが近づいたら】

気象情報や河川情報に注意

- 水害時に避難行動を取るためには、付近を流れる河川の水位の情報や雨量の情報、気象予警報、洪水予警報を把握することが重要です。
- 河川の水位の情報は、国土交通省が提供する「川の防災情報」(以下URL)で確認することができます。あらかじめ水位観測所の位置や避難を判断するための目安となる水位(氾濫危険水位)を確認しておきましょう。
- 浸水後の避難は非常に危険です。早めに避難しましょう。
- なお、河川の水位や雨量の情報は、テレビ、ラジオ、インターネットなどで入手できます。



国土交通省ではインターネットでも
水害の情報を提供しています。

「川の防災情報」

パソコン <http://www.river.go.jp/>
スマートフォン <http://www.river.go.jp/s/>
携帯電話 <http://i.river.go.jp/>



スマートフォン版 QRコード

事業所では

【避難確保・浸水防止の取組】

- 地下街や地下鉄などの地下施設は、浸水した水が集まる閉鎖的な空間です。このため、河川氾濫時に浸水が想定される区域にある地下施設では、利用者の避難確保や浸水防止のための計画の作成、訓練の実施が義務づけられています。
- 河川氾濫時に浸水が想定される区域内の避難に多くの時間を要する高齢者や障害者・乳幼児等が利用する施設では、避難確保のための計画の作成や避難訓練の実施が義務づけられています。
- 工場等においては、浸水防止の取組が事業の継続に役立ちます。



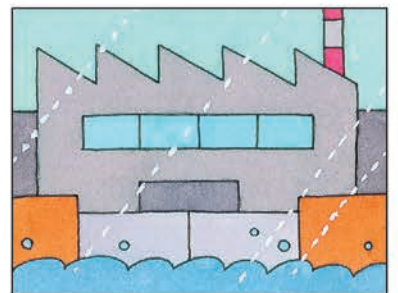
地下入口浸水防止訓練



地下街避難訓練



社会福祉施設避難訓練



工場入口 止水板設置

避難確保・浸水防止の取組をお考えの地下街をはじめとする施設管理者等の皆様をサポートするため、全国各地にある国土交通省 河川関係事務所に相談窓口「災害情報普及支援室」を設置しております。お気軽にご相談ください。

※詳しくは、以下のWEBサイトをご覧ください。

<http://www.mlit.go.jp/river/bousai/main/saigai/jouhou/jieisuibou/index.html>

水防の大切さをもっと知ってほしいから

水防月間の イベントに 参加しましょう！

水防月間イベントは、全国各地で開催しています。
積極的な参加、見学をお待ちしております。

平成30年度総合水防演習実施予定

	演習名	実施日	実施場所
北海道開発局	平成30年度 石狩川水系豊平川総合水防演習	6月17日(日)	石狩川水系豊平川左岸(北海道札幌市東区東雁来町地先)
東北地方整備局	平成30年度 最上川総合水防演習	5月27日(日)	最上川水系最上川左岸(山形県北村山郡大石田町横山地先)
関東地方整備局	第67回 利根川水系連合・総合水防演習	5月19日(土)	利根川水系利根川右岸(千葉県印旛郡栄町出津地先)
北陸地方整備局	平成30年度 手取川・梯川総合水防演習	5月26日(土)	手取川水系手取川右岸(石川県能美郡川北町与九郎島地先)
中部地方整備局	平成30年度 木曾三川連合総合水防演習・広域連携防災訓練	5月27日(日)	木曾川水系長良川右岸(岐阜県岐阜市長良雄総地先)
近畿地方整備局	平成30年度 由良川水系総合水防演習	5月12日(土)	由良川水系由良川右岸(京都府福知山市猪崎地先)
中国地方整備局	平成30年度 江の川下流総合水防演習	5月13日(日)	江の川水系江の川右岸(島根県江津市渡津地先)
四国地方整備局	平成30年度 物部川・仁淀川総合水防演習	5月13日(日)	物部川水系物部川右岸(高知県南国市物部地先)
九州地方整備局	平成30年度 川内川総合水防演習	5月20日(日)	川内川水系川内川左岸(鹿児島県薩摩川内市西開門町向田地先)

水防協力団体になりませんか。

水防(消防)団と連携し、水防活動や水防に関する業務を行っていただける水防協力団体を募集しています。

●対象

民間法人、NPO、一般社団法人、一般財団法人、自治会、ボランティア団体等

●業務内容

水防(消防)団が行う水防活動への協力、水防に必要な資材の保管・提供、水防に関する情報収集・提供や調査研究、水防に関する知識の普及啓発等



お問い合わせは
地元市町村まで
お願いします。

水防訓練の支援を行います。

水防工法に関する技術指導、水防に関する講習等を必要とされている団体に水防専門家が出前講座を行います。

●水防専門家とは…

(水防工法等について水防団等に対して指導を行っている方(水防団・消防団OB、国土交通省OB、都道府県OB)で構成されています。)

◆お問い合わせは、公益社団法人 全国防災協会までお願いします。



みんなの地域をみんなで守る!

水防団員 募集中!

平成28年12月に水防団に入団し、初任者訓練に参加して、初めて土のう作りや積み土のう工を体験しました。水防活動は、災害時に地域の方々の「命と財産を守る」という大切な仕事であることを再認識しました。私でも役に立つ水防団員になっていきたいと思います。

水害を未然に防止し、被害を最小限に食い止め、私たちの生命や財産を守るため貴重な役割を果たすのが **水防(消防)団** です。水防(消防)団員は、非常勤の公務員という身分を有しており、市町村等で手当等が支給されます。詳しくは居住する市町村等にお問い合わせください。

水防(消防)団員の推移

H13~H28の15年間で、**水防(消防)団員**の人員は**約9万人減少**しています。

現在、全国で約 **87** 万人の団員が各地で水防活動に従事しています!

